



1月

ガスコージェネレーションシステムを設置
「三重大学スマートキャンパス実証事業」の一環として設置され、クリーンな都市ガスを燃料として電気を作り出し、排熱も有効活用されます。



2月

三重県主催の「学生」×「地域」ベストプラクティスコンテストで受賞
学生グループによる取り組み事例の発表後、三重大学が参加している大学連合「生命のメッセージ展inみえ」実行委員会がオーディエンス大賞、同大学から出場した「学生国際協力団体Hearts Tree」がオーディエンス賞を受賞しました。



会場のみなさんからの投票で選ばれたんだよ

11日・16日・23日

さきもりジュニア育成講座
県内の高校生を対象に、自分自身や学校の安全を守るための防災計画を考案し、実践・進行管理ができる防災リーダーを育成しました。



13日

TABIPPO2013 ~ガイドブックの向こう側~で最優秀賞を受賞!
応募者450名の中から教育学部の森田松之助さんが最優秀賞を受賞し、世界一周航空券が贈呈されました。



18日

三重大学男女共同参画トークセッション「男性の育児参加で女性に輝きを!」開催
鈴木英敬知事とNPO法人ファザーリング・ジャパンの徳倉康之事務局長から自身の育児体験についての講演があり、その後の懇話では内田淳正学長、生物資源学研科内山智裕准教授が夫婦のパートナーシップの重要性についての意見を述べました。



3月

北立誠小学校4年生が第3回環境学習に参加
自分たちの住んでいる地域がどんな場所になったらいいか、またどんなところが好きか自由な発想で楽しく考えてもらい、絵で表現し発表してもらいました。



12日

ミャンマーのヤンゴン第一医科大学学長が来学
学術協力・医師交流に関する協定を締結している標記大学から4名が学長を表敬訪問しました。



4月

天津師範大学留学生へリユース自転車を譲渡
環境ISO学生委員会が回収・整備した自転車をダブルディグリー制度により来学した留学生へ譲渡しました。



11日

第1回三重大学サイエンスカフェを開催
学部、研究分野の枠を超えた研究者の交流を目的に開催され、約50人の参加がありました。



12日

附属病院新病棟12階レストランで第12回オーシャンビューコンサートを開催
ジャズバンドによる演奏が行われ、来場者は伊勢湾の洋々たる遠景を見ながら心地よい時間を過ごしました。



19日

吉田沙保里選手特別講演「オリンピック3連覇を支えたもの」
「たとえ夢がかなわなくても、それまでの努力は無駄にはならない」と夢や目標を持つことの大切さを語り、学生約1,500人も真剣な眼差しで聴き入りました。



22日

第22回地球環境大賞「文部科学大臣賞」を受賞
環境を考慮した多くの取り組みが評価され、秋篠宮同妃両殿下ご臨席の下で授賞式が行われました。



25日

新しい大学ブランド商品を開発中です
タイのチェンマイ大学が栽培したコーヒー豆を使用した「国際交流コーヒー」の試飲会が行われました。



26日

「友好のホイニシアチブ」によるハナミズキ植樹式
日本からワシントンD.C.へ桜を寄贈して100周年を記念し、米国より8本のハナミズキが贈られ、正門前桜桜庭園へ植樹されました。



5月

特別ワークショップ「伊勢湾・三河湾スナメリ観察クルーズ」
鳥羽水族館のスナメリ飼育50周年を記念して企画され、参加者は野生のスナメリを発見するたびに歓声を上げていました。



11日

市民公開講座「あなたのハートは大丈夫? ~心臓発作からあなたと家族を守る~」
心臓マッサージ講習会や診断・治療、緊急時の対応についての講演会が行われ、450名以上が参加し、心疾患への関心の高さが伺えました。



6月

モンゴルウランバートルで忍者講座開催
一日目は忍者に関する講演が行われ、二日目は子ども達が生きた忍者の絵の展示、手裏剣体験や忍者衣装を着ての記念撮影など、モンゴルの方々に忍者を通して日本文化を体験してもらい、地元メディアにもとりあげられ好評を博しました。



24日

ミャンマーの看護師が学長表敬訪問
ミャンマーへの医療支援の中から生まれた連携・交流によりネピドー総合病院から2名が来日し、日本の医療についての研修を行いました。



三重大学医学部附属病院 麻酔科医公式ユニフォームを開発
着心地や機能性、耐久性、デザイン性、またスタイル・ファッション性にもこだわった麻酔科医固有のユニフォームができました。



一目で誰が麻酔科医かわかるね

直木賞を受賞された安部龍太郎特任教授から執筆図書を寄贈していただきました

